

### 第3 工業用水道事業について

#### 1 事業の概況

令和4年度においては、37事業所等に供給し、基本使用水量は、1日当たり2万9,457立方メートルで、施設能力1日3万7,150立方メートルに対し、79.3%となっています。また、基本使用水量の下期が536万1,174立方メートル、年間で1,075万1,805立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ0.9%と1.3%の増加となっています。

一方、料金収入は下期が1億4,261万円、年間で2億8,575万円で、前年度に比べてそれぞれ1.2%と1.7%の増収となっています。

なお、基本使用水量及び料金収入は第9表のとおりです。

第9表 令和4年度基本使用水量及び料金収入(税込み)実績表

項 目	下 期	年 間	年間対前年比 (%)
基本使用水量 (m <sup>3</sup> )	5,361,174	10,751,805	101.3
特定使用水量 (m <sup>3</sup> )	4,250	5,550	191.4
超過使用水量 (m <sup>3</sup> )	17,811	32,770	227.6
給水量 (m <sup>3</sup> )	3,234,456	6,501,291	101.9
給水量 基本使用水量+特定使用水量 (%)	60.3	60.4	—
基本使用水量 施設の1日最大給水量 (%)	79.3	79.3	—
料金収入 (千円)	142,611	285,755	101.7

(注) 施設の1日最大給水量は37,150m<sup>3</sup>

## 2 令和5年度予算の概要

令和5年度予算は、経費の重点的かつ効率的な執行を図ることを主眼に編成しています。

収益的収支（税込み）においては、収入は料金収入2億7,303万円、長期前受金戻入4,891万円、その他収益555万円、合わせて3億2,749万円となっています。支出は給与費5,126万円、減価償却費1億3,668万円、支払利息26万円、その他経費1億8,742万円で、合わせて3億7,562万円となっています。

資本的収支（税込み）においては、収入は企業債8,100万円であり、支出は建設改良費1億3,208万円、企業債償還金3,959万円、予備費50万円、合わせて1億7,217万円となっています。

令和5年度予算の実施計画は第10表のとおりであり、また収益的収支構成比較は第3図のとおりです。

第 10 表

## 令和 5 年度工業用水道事業会計予算実施計画（税込み）

1 収益の収入及び支出  
収 入

（単位：千円）

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 収益	1 営業収益		327,493	
			273,031	
		1 給水収益	273,030	給水料金
		2 その他営業収益	1	
	2 営業外収益		54,462	
		1 受取利息	16	預金利息
		2 消費税及び地方 消費税還付金	5,523	
		3 長期前受金戻入	48,910	固定資産減価償却費のうち補助 金等相当額
		4 雑収益	13	

## 支 出

（単位：千円）

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 費用	1 営業費用		375,620	
			374,862	
		1 原水、浄水及び 送水費	219,261	{事業所職員給与費 36,024 事業所営業費 183,237
		2 総 係 費	18,923	{本庁職員給与費 15,241 本庁営業費 3,682
	2 営業外費用	3 減 価 償 却 費	136,677	固定資産減価償却費
		4 資 産 減 耗 費	1	
	3 特別損失	1 支 払 利 息	256	企業債利息
		2 雑 支 出	1	
		1 過年度損益修正 損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

2 資本的収入及び支出  
収 入

(単位：千円)

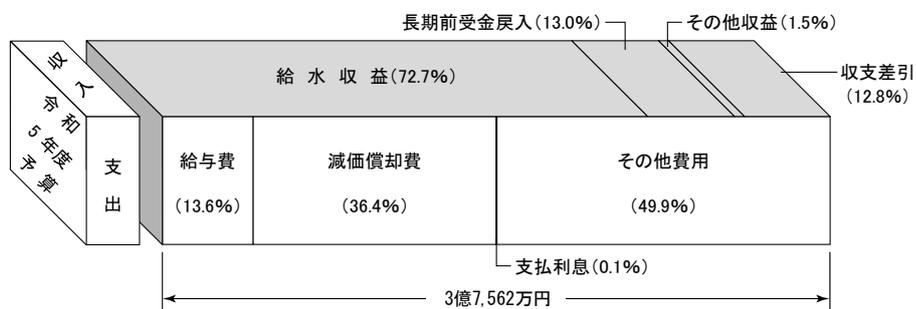
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 企業債		81,001	
			81,000	
		1 企業債	81,000	
		2 固定資産売却代金	1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考		
1 資本的支出	1 建設改良費		172,169			
			132,081			
		1 工業用水道施設改良事業費	132,081	{ 工事費 設備費 委託費		
		諸施設費	86,830			
		総係費	44,960			
		建設利息	291			
			2 企業債償還金		39,588	
			1 企業債償還金		39,588	
			3 予備費		500	
			1 予備費		500	

第 3 図 令和5年度工業用水道事業予算の収益的収支構成比較（税込み）



### 3 令和4年度予算の経理状況

令和4年度予算の経理状況は、収益的収支（税込み）では、収入3億4,440万円、支出3億8,035万円で、予算に対する収入率は100.3%。支出率は95.8%となっています。

また、資本的収支（税込み）では、収入8,147万円、支出2億3,907万円で、予算に対する収入率は93.3%、支出率は87.3%となっています。

令和4年度予算の経理状況は、第11表のとおりです。

第11表 令和4年度工業用水道事業会計予算の経理状況（税込み）

1 収益的収支  
収入

（単位：千円）

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
工業用水道事業収益	329,309	14,208	343,517	344,399	100.3%	882
営業収益	269,201	15,957	285,158	285,756	100.2	598
営業外収益	60,108	△1,749	58,359	58,643	100.5	284

支 出

（単位：千円）

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	流 用	計 (A)			
工業用水道事業費用	353,654	43,436	0	397,090	380,347	95.8%	△16,743
営業費用	352,742	43,521	0	396,263	379,917	95.9	△16,346
営業外費用	411	△85	104	430	430	100.0	0
特別損失	1	0	0	1	0	0.0	△1
予備費	500	0	△104	396	0	0.0	△396

2 資本的収支  
取 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度か らの繰越	計 (A)			
資 本 的 取 入	71,001	10,517	5,800	87,318	81,466	93.3%	△5,852
企 業 債	71,000	△11,000	0	60,000	49,000	81.7	△11,000
固 定 資 産 売 却 代 金	1	0	0	1	0	0.0	△1
補 助 金	0	21,517	5,800	27,317	32,466	118.8	5,149

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度か らの繰越	計 (A)			
資 本 的 支 出	239,966	△773	34,687	273,880	239,068	87.3%	△34,812
建 設 改 良 費	206,500	△252	34,687	240,935	206,623	85.8	△34,312
企 業 債 償 還 金	32,966	△521	0	32,445	32,445	100.0	0
予 備 費	500	0	0	500	0	0.0	△500

#### 4 資産及び企業債の現在高

令和4年度末における資産総額は34億3,235万円で、その76.1%が固定資産となっています。  
また、企業債の現在高は2億7,837万円となっており、その明細は第12表のとおりです。

第12表

工業用水道事業企業債明細書

(単位：千円)

借 入 先	発行総額	償 還 高		未償還残高
		当期償還高	累 計	
政 府 資 金 (財務省財政融資資金)	20,000	1,164	18,800	1,200
地方公共団体金融機構	143,000	10,681	43,429	99,571
市 中 銀 行	251,000	20,600	73,400	177,600
計	414,000	32,445	135,629	278,371